平成29年7月11日

　殿

劇衆 オの組

代表　福地 海斗

肥沼信次の生涯をもとに若者の感性が描く舞台

演劇「落陽の黙示録」を9月1日に開催します

この度、八王子市制１００周年を記念して、また八王子市とドイツ・ヴリーツェン市の友好都市提携に向けて、八王子市の知られざる偉人Dr.肥沼（肥沼信次）の生涯をもとに描いた劇を、9月1日に公演致します。劇の企画・制作・出演は全て八王子市を中心とした学生（劇衆 オの組）によって行われ、次世代がDr.肥沼の偉業を語り継いでいくのだという意志のもと取り組んでいます。

記

１．開催日 9月1日（金）昼・午後12時30分開場13時開演

　　　　　　　　　　　　 夜・午後17時30分開場18時開演

２．会　場　　いちょうホール小ホール　料金大人1500円　大学生以下1000円

３．内　容　　下記のとおり　\*フライヤーのデータをホームページにて掲載しております。

４．問合せ先 山口雄一　電話０８０－１０７６－７１５８

 E-mail　　　 onogumi.com@gmail.com

ホームページ　<https://www.gekishu-onogumi.com>

＜“八王子の野口英世”Dr.肥沼の生涯をもとに現在の日本へ訴える創作劇＞

「偉人・肥沼博士の影」

一人の新米記者が八王子に赴任してきた。上司の命により、彼女は近年話題になっている八王子の偉人、肥沼信次について記事を書くことになる。博士について調べていくうちに彼女は、第二次世界大戦時における日本の歴史の闇を目の当たりにしていく…。そこにあるのは偉業か、大罪か。八王子の偉人、そして疑惑の人物。二つの側面をもつ謎の医学者・肥沼博士は、現代を生きる私たちに、一体何を訴えようとしているのか。ドイツ・ヴリーツェンで殉職した日本人医師・肥沼信次博士の生涯をもとに描く創作劇。

舞台の内容は、Dr.肥沼の生涯をもとに、若者の感性が描く物語となっております。私たちは、八王子市民だけでなく、広く日本全体にコエヌマの文字を流布していくことを目指しています。

市民の手でＤｒ．肥沼の生涯を広め、一緒に語り継いでいきましょう！